

東部地区人権教育実践報告会

令和8年7月24日（金）

会場：正和工業にじいろホール
（春日部市民文化会館）

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 地区主催者会議構成員
- (2) 挨拶 東部教育事務所長
地区主催者会議構成員代表
春日部市長
- (3) 趣旨説明 地区主催者会議構成員
- (4) 人権作文発表
- ・「男の子の子」 小学校 第2学年
 - ・「本当のやさしさ」 小学校 第3学年
 - ・「ぼくはピンク色が好きだ」 小学校 第4学年
 - ・「その人を見てほしい」 小学校 第6学年
 - ・「違いを認め合うということ」 中学校 第1学年
 - ・「遊びの中で気付いたこと」 中学校 第1学年
 - ・「見えない障害への偏見と対応」 中学校 第3学年
- (5) 県からの情報提供
- (6) 閉会の言葉 地区主催者会議構成員



2 分科会の概要

分科会名	実践報告
【第1分科会】	○インターネットによる人権侵害 ～情報化社会を生き抜くための正しい知識と思いやり～
	○外国人の人権 ～共生社会を目指して～
【第2分科会】	○同和問題（部落差別） 同和教育の充実を目指して ～「羽生市同和教育基本方針」を踏まえて～
	○性的マイノリティ（性的指向・性自認） ～自分らしくあるために～
【第3分科会】 ※オンライン	○障害のある人の人権 児童が主体的に学ぶ人権教育～障害のある方の人権～
	○高齢者の人権 春日部市庄和地区市民大学の取組
【第4分科会】 ※オンライン	○災害時における人権への配慮 防災教育を通して育てる人権感覚
	○こどもの人権 こどもの最善の利益から考える保育実践の在り方

3 参加者の感想・意見

- (1) こどもたちの素直な心でとらえた身近な経験から感じる人権感覚に、はっとさせられることが多く、考えさせられるよい時間だった。
- (2) 実践報告にあった取組は、今すぐ自校に持ち帰って実施を検討したいと思うものばかりだった。また、グループ協議の時間があつたことで様々な市町・業種の方と人権課題への取組について、地域特性や対象によって対応を考え合えたことが貴重な機会となった。